

## ICSCとは何か?

国際化学物質安全性カード(ICSC)は、明確で簡潔な方法で化学物質に関する本質的な安全衛生情報を提供することを目的としたデータシートである。

カードの主要目的は、作業現場における化学物質の安全な取り扱いを促進することである。

ICSCプロジェクトは、欧州委員会の協力のもとでの、世界保健機構(WHO)および国際労働機関(ILO)の共同事業である。

1700件以上のカードがHTMLならびにPDFで利用可能である。

英語版のICSCが用意されている。

各国の担当機関がそれぞれの言語にICSCを翻訳している:

フィンランド語、フランス語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、ポーランド語、スペイン語、その他。

# ICSC

# 国際化学物質 安全性カード



International  
Labour  
Organization



World Health  
Organization

[www.ilo.org/icsc](http://www.ilo.org/icsc)

## ICSCはどのように作られているか?

半年ごとの会合において、ICSC参加機関およびピアレビューにより英語版ICSCが作成され、その後公開される。

既に公開されているカードは、最新の科学知識を考慮に入れ、ピアレビューグループにより定期的に更新される。

新規カードは、国や利害関係者グループにより提案される。

## ICSCは信頼性があるか?

- ICSCの作成においては国際的なピアレビューを受けるため、カード内容の信頼性は高く、貴重な情報源となっている。
- ICSCは、利用可能な化学物質安全データシートを補完する。
- 無料でICSCを利用できる。
- ICSCに法的拘束力はない。



カードで提供している情報は、以下に沿ったものである:

- 国際労働機関 化学物質条約、1990年(第170号)
- 欧州連合理事会指令 98/24/EC
- 国際労働機関 化学物質勧告、1990年(第177号)
- 国連 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム(GHS)

**Labour Administration, Labour Inspection and Occupational Safety and Health Branch (LABADMIN/OSH)**

International Labour Office (ILO)  
Route des Morillons 4  
CH-1211 Geneva 27  
Switzerland  
Tel: +41.22.799.67.15  
Fax: +41.22.799.68.78  
Email: labadmin-osh@ilo.org  
[www.ilo.org/icsc](http://www.ilo.org/icsc)

**International Programme on Chemical Safety**

World Health Organization (WHO)  
Avenue Appia 20  
CH-1211 Geneva 27  
Switzerland  
Tel: +41.22.791.21.11  
Fax: +41.22.791.48.48  
Email: ipcsmail@who.int  
[www.who.int/ipcs](http://www.who.int/ipcs)



European  
Union

# ICSCはどんな情報を提供しているか？

- 1 化学物質の識別
- 2 火災および爆発の危険性
- 3 消火法
- 4 急性健康被害
- 5 予防策
- 6 応急処置
- 7 漏洩物処理、貯蔵および包装
- 8 分類と表示

**1** 硝酸
ICSC: 0183

硝酸濃度 (>70%) ピアレビュー日付: 2013/10/10

CAS登録番号: 7697-37-2      HNO<sub>3</sub>

国連番号: 2031                      分子量: 63.0

EINECS/ELINCS番号: 231-714-2

EC 付属1 インテックス番号: 007-004-00-1

	一次災害	予防	消火法
<b>2</b>	不燃性だが、他の物質の燃焼を助長する。火災時に刺激性あるいは有毒なフュームやガスを放出する。加熱すると圧力が上昇し、破裂の危険性がある。  多くの一般有機化合物と接触すると、火災および爆発の危険性がある。	引火性物質との接触禁止。可燃性物質または有機化学物質との接触禁止。	周辺火災時: 消火剤は不可。  火災時: 水を噴霧して容器を冷却する。

**4**
あらゆる接触を避ける！いずれの場合も医師に相談！
**6**

	急性症状	予防	応急処置
<b>3</b>	灼熱感、咳、息苦しさ、息切れ、咽頭痛。症状は遅れて現われることがある(「注」参照)。	換気、局所排気、呼吸用保護具。	新鮮な空気、安静。半座位。人工呼吸が必要になることがある。直ちに医療機関に連絡する。
<b>7</b>	重度の皮膚熱傷、痛み、皮膚腐変。	保護手袋、保護衣。	汚染された衣服を脱がせる。多量の水かシャワーで皮膚を洗い流す。医療機関に連絡する。
<b>8</b>	発赤、痛み、熱傷。	呼吸用保護具と併用した顔面シールドまたは眼用保護具。	多量の水で洗い流す(できればコンタクトレンズをはずす)。直ちに医療機関に連絡する。
<b>9</b>	咽頭痛、腹痛、のどや胸の灼熱感、シヨック/虚脱、嘔吐。	作業中は飲食、喫煙をしない。	吐かせない。コップ1、2杯の水を飲ませる。安静。医療機関に連絡する。

漏洩物処理	分類と表示
危険区域から立ち退く！ 専門家に相談する！ 個人用保護具: 自給式呼吸器付完全保護衣。 換気。 漏れた液を密閉式の容器に集める。 残留分を炭酸ナトリウムで注意深く中和し、多量の水で洗い流す。 おがくずやその他可燃性吸収剤に吸収させてはならない。	国連GHSクライテリア    危険性  金属腐食のおそれ 飲み込むと生命に危険 重篤な皮膚の炎症、眼の損傷 吸入すると気道の障害 飲み込むと消化管の障害 吸入した場合、長期または反復曝露による気道および歯の障害
<b>STORAGE 貯蔵</b> 可燃性物質、還元剤、塩基、有機化合物、食品や飼料から離しておく。 冷所。乾燥。換気の良い部屋に保管。	<b>輸送</b> 国連分類 国連危険物分類: 8 国連の副次的危険性による分類: 5.1 国連包装等級: 1
<b>PACKAGING 包装</b> 破損しない包装。 破損しやすい包装のものは、密閉式の破損しない容器に入れる。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。	

  
 World Health Organization

  
 International Labour Organization

  
 European Union

オリジナルの英語版は、EU（欧州連合）の財政支援のもと、ILO（国際労働機関）とWHO（世界保健機関）に代わり、国際専門家グループにより作成されたものである。© ILOおよびWHO 2013

# ICSCは、国際労働機関の化学物質条約を遂行するための支援ツールである。

- 9 物理的および化学的性質と危険性
- 10 短期および長期曝露の健康影響
- 11 規制情報
- 12 環境影響データ

**1** 硝酸
ICSC: 0183

硝酸濃度 (>70%) ピアレビュー日付: 2013/10/10

**9**
物理的および化学的性質と危険性

物理的および化学的性質	
<b>物理的状态; 外観:</b> 刺激臭のある無色～黄色の液体。	沸点: 121°C 融点: -41.6°C 比重(水=1): 1.4 水への溶解度: 混和する 蒸気圧: 6.4 kPa (20°C) 相対蒸気密度(空気=1): 2.2 蒸気/空気混合気体の相対密度(空気=1): 1.07 (20°C) log Pow (オクタノール/水分配係数): -0.21
<b>化学的危険性:</b> 加熱すると、窒素酸化物を生じて分解する。本物質は強酸化剤であり、可燃性物質や還元性物質(テルペンチン、炭、アルコールなど)と激しく反応する。本物質は強酸であり、塩基と激しく反応し、引火性/爆発性ガス(水素-ICSC番号: 0001参照)を生成しながら、金属を腐食する。有機化合物と激しく反応する。	

**10**
曝露と健康影響

<b>曝露経路:</b> 全ての曝露経路で重度の局所的な影響がある。	<b>吸入の危険性:</b> 20°Cで気化すると、空気は汚染されてきわめて急速に有害濃度に達することがある。
<b>短期曝露の影響:</b> 眼、皮膚および気道に対して腐食性を示す。経口摂取すると腐食性を示す。吸入すると、肺水腫を起こす場合がある(「注」参照)。これらの影響は遅れて現われることがある(「注」参照)。	<b>長期または反復曝露の影響:</b> 反復または長期の蒸気曝露により、肺に影響を与える場合がある。歯に影響を与え、歯に酸蝕をきたすことがある。

**11**
曝露許容濃度

TLV: 2 ppm (TWA); 4 ppm (STEL); (ACGIH 2006). MAK: 2b (MAK値は設定されていないが、資料は公表されている) (DFG 2008).
--

**12**
環境影響

**注**

曝露の程度によっては、定期検診を勧める。 肺水腫の症状は、2～3時間経過してから現われる場合が多く、安静を保たないと悪化する。
--

**付加情報**

<b>EU分類と表示</b>	記号: O, C R: 8-35 S: (1/2-)/23-26-36-45 Note: B
----------------	---



ILO, WHOおよびEUは、翻訳の質や正確性、あるいは本翻訳版の使用に関し、© 日本語版、国立医薬品食品衛生研究所、2013 して責任を負うものではない。